



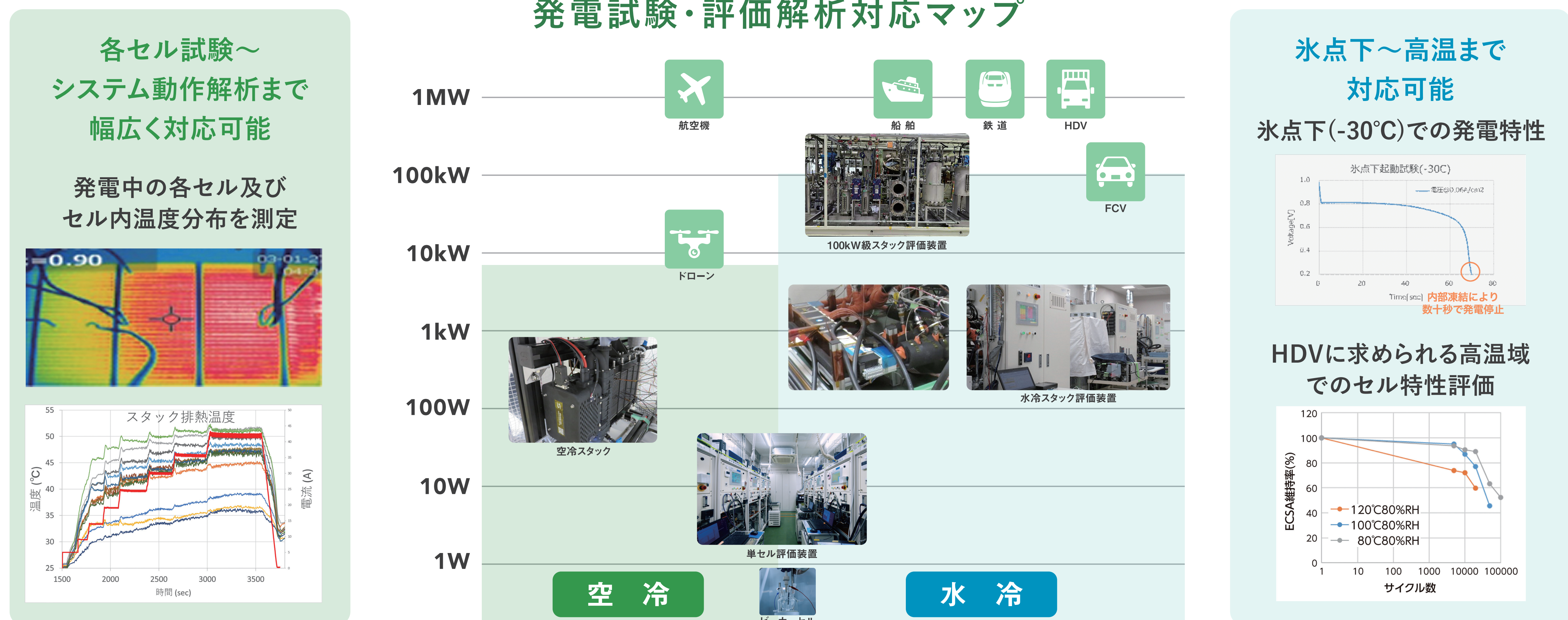
水素利用を加速する 実使用を見据えた燃料電池評価技術

実使用環境で想定されるストレスや劣化条件を高度に再現し評価することで、
デバイスの長寿命化を支援します

CO₂排出削減のための燃料電池モビリティ普及へのアプローチ

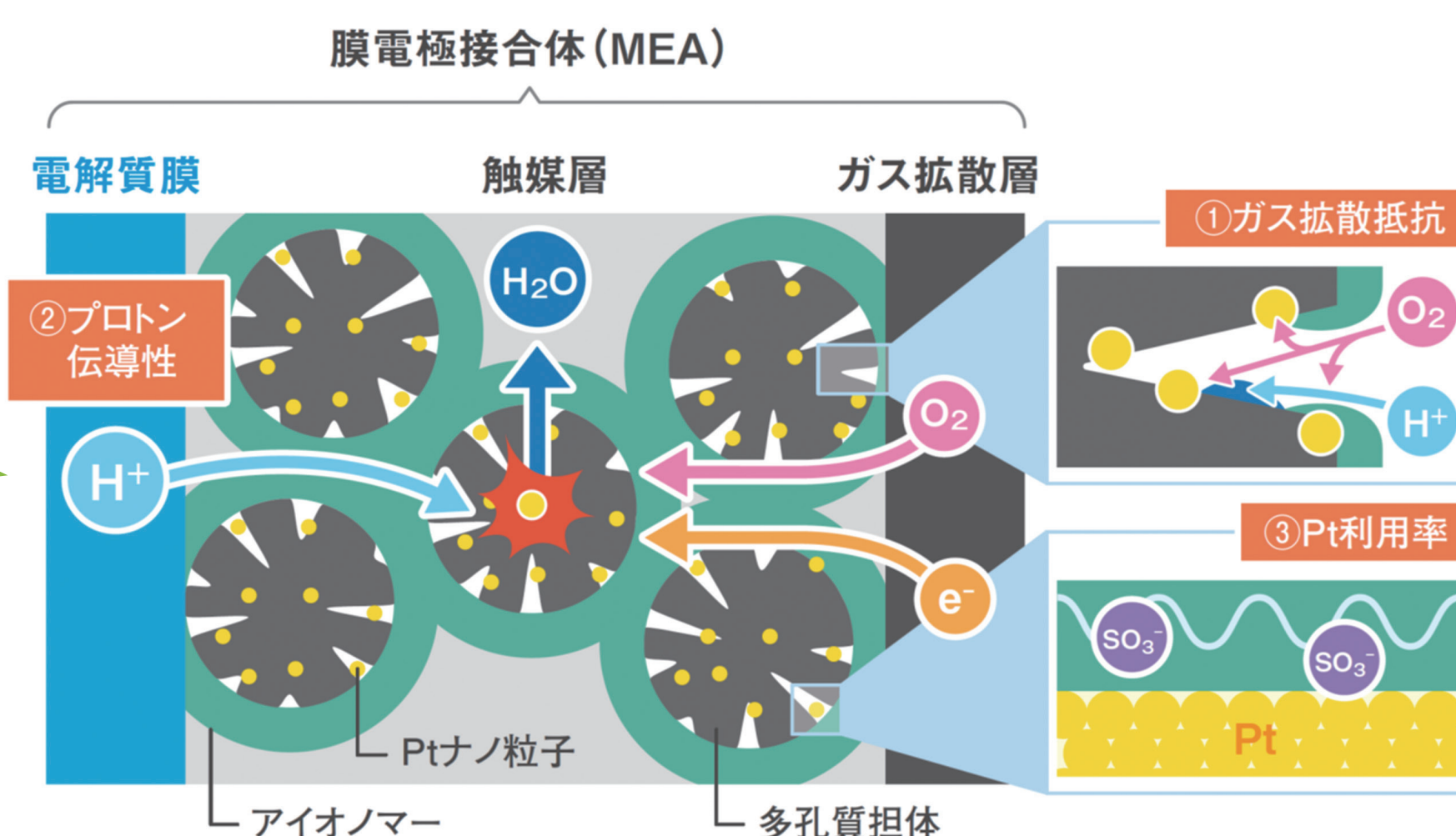
- HDVをはじめとする大型モビリティはCO₂排出量が多く、燃料電池駆動にすることでCO₂の高い削減効果が見込まれます
- KRIでは単セル50台、スタック10台の評価装置を有し、国内最大のPEFC評価体制により、様々な燃料電池モビリティ普及に向けてお客様の開発を支援します

発電試験・評価解析対応マップ



反応場拡大イメージ図

サイズやタイプ(空冷・水冷)が異なっても、セルの評価解析ポイントは共通する



KRIからのご提案

「単セル」と「スタック」のギャップを埋める

- 単セルで性能が得られない
→ セル評価解析
- 単セルでは良いが、スタックで性能低下
→ 水管理、熱(温度)分布、MEAバラツキの顕在化

- 材料開発加速
- MEA設計最適化
- スタック設計フィードバック
- 量産前検証

様々なアプリケーションに対応した単セルからスタックまで“つながる評価”で開発加速

